

■プログラムの名称 「外国語（コリア）」

|    |   |
|----|---|
| 概要 | 日本と南北コリア（大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国）とは長い間「近くて遠い国」と言われてきたが、今や日本と韓国を年間400万人が往来する時代であり、経済的・文化的・政治的な結びつきは強まるばかりである。世界の言語の中でも日本語と最も共通点の多い朝鮮語を使いこなし、多様な情報を取捨選択する判断力を養うとともに、隣国・隣人として互いを理解し、協調するための歴史的・文化的な知識と、行動力を身につける。 |
|----|---|

|     |  |
|-----|--|
| ねらい | 日本という国土に住む私たちは、いやおうなく東アジアおよびそれを取り巻く世界との関係の中で生きている。東アジア特に南北コリアと日本とが良好な関係を築くことは、「世界史」の新たな局面を開く実験となり得るかも知れない。朝鮮語学習および、韓国ほかアジア諸国からの留学生との交流を通じてそのような視点を持ち、異なる文化や歴史に対して、柔軟な発想で対話ができる「主体」となることをめざす。 |
|-----|--|

|      |   |              |                 |
|------|---|--------------|-----------------|
| 到達目標 | 大学での学修や日常生活について、朝鮮語で紹介できるようになる。辞書を引きながら、新聞やインターネットの記事を読んだり、検索することができる。朝鮮語でメールのやり取りができる（韓国語能力試験2級以上、「ハングル」能力検定試験3級以上のレベル）。 | 副専攻<br>委員会委員 | ○藤石 貴代<br>山内 民博 |
|------|---|--------------|-----------------|

|                     |   |
|---------------------|---|
| 認定条件<br>及び評価<br>の方法 | <p><b>【各プログラム共通の認定条件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本副専攻プログラムの「入門科目」を、「第3年次末」までに履修し、その単位を修得していること。</li> <li>・卒業時の総修得単位数が、所属する学部卒業要件単位数に「12単位」以上を加えたものであること。</li> <li>・本副専攻プログラムが定めた授業科目から「24単位」以上を修得していること。</li> <li>・卒業時の全科目のGPAが、「2.5」以上であること。</li> </ul>                                     |
|                     | <p><b>【各プログラム独自の認定条件等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コア科目から、属性区分「R」科目（必修科目）を含む「12単位」以上を修得していること。</li> <li>・属性区分「A」の科目から「5単位」以上、「B」の科目から「6単位」以上を修得していること。</li> <li>・「ハングル」能力検定試験3級（もしくは韓国語能力試験2級）以上に合格すること。</li> <li>・在学中に、新潟市国際交流協会など新潟市（県）内の諸団体、もしくは新潟大学主催のコリア関連行事に参加し、レポートを提出すること。</li> </ul> |

|          |  |
|----------|--|
| プログラムの紹介 | <p>新潟市は日本海（韓国語では東海（トンヘ））に面した政令指定都市として、大韓民国蔚山（ウルサン）広域市（韓国第2の都市、釜山（プサン）広域市に隣接）と2006年に友好姉妹都市協定を結び、朝鮮民主主義人民共和国元山（ウォンサン）市との間には、戦前から貨客船が就航（現在は中断）しています。大韓民国総領事館（1978年）および大韓航空ソウル-新潟定期便（1979年）も開設されている新潟市に位置する総合大学として、新潟大学は、北東アジア地域の拠点大学へと発展することを目指しています。</p> <p>「韓流」は、「近くて遠い国」だった韓国と日本（人の心理的距離）を間違いなく近づけましたが、アメリカ・韓国・日本などの資本主義国家と、社会主義国家であったロシア（ソ連）・中国・北朝鮮などの軍事的な緊張関係（冷戦構造）が東アジア地域には残存しています。日本と北朝鮮は戦後69年が過ぎた現在まで国交を回復できず、米・韓・日の包囲網に触発された拉致や核開発などの不幸な事件が起きました。領土や歴史認識の問題は常に、互いの国家意識、民族感情の対立を激化させます。この悪循環を断ち切る方法は何でしょうか。</p> <p>日本と韓国が1965年に国交回復するまで約20年かかりました。1年に1万人だった往来者数が今では1日1万人、国交回復が無ければ「韓流」も無かったでしょう。北朝鮮、いずれ統一コリアと日本も、いつかはそんな時代が来るはず。その時、釜山が日本から最も近い韓国の主要都市と言われるように、新潟は南北コリアから最も近い都市になるかも知れません。その時のために、新潟で生活する私たちが今できること、知るべきことを一緒に考え、行動してみませんか。</p> |
|----------|--|

「外国語（コリア）」

■授業科目リスト（掲載されている学期・曜・限は変更される場合があります。）

※海外研修については、当該教育施設及び教育課程の審査の上、単位を認めることがあります。  
 また、副専攻の単位認定のための海外研修を考えている場合は、渡航前に必ずプログラム代表教員に相談してください。  
 なお、海外研修の単位認定申請は、卒業年次に限らず、副専攻「外国語」プログラムの「海外研修」単位認定申請期間中（P62 Q17参照）です。詳細は別途掲示板及び学務情報システムから通知します。  
 属性区分 R：必修科目/A：朝鮮語運用能力開発のための科目/B：幅広くコリアを理解するための科目  
 C：コリアに関する専門科目

| 分類 | 属性 | 開講番号       | 授業科目名                  | 単位 | 学期      | 曜 | 限   | 形式 | 授業担当者   | 所属          | 分野    | 水準 |
|----|----|------------|------------------------|----|---------|---|-----|----|---------|-------------|-------|----|
| 1  | コア | R 150Q9025 | コリア学入門【入門科目】           | 1  | 第1学期    | 木 | H・T | 演習 | 藤石 貴代   | 人社・教育系（人）   | 71    | 03 |
| 2  | コア | R 150Q0026 | 国際交流                   | 2  | 集中（9月頃） |   |     | 演習 | 江口・李    | 非常勤講師       | 71    | 03 |
| 3  | コア | A（全科目）     | 外国語ベーシックI 中語朝鮮語インドネシア語 | 2  |         |   |     | 講義 |         |             | 71    | 03 |
| 4  | コア | A（全科目）     | 朝鮮語ベーシックII             | 3  |         |   |     | 演習 |         |             | 71    | 03 |
| 5  | コア | A（全科目）     | 朝鮮語スタンダードI             | 3  |         |   |     | 演習 |         |             | 71    | 03 |
| 6  | コア | A（全科目）     | 朝鮮語スタンダードII            | 3  |         |   |     | 演習 |         |             | 71    | 03 |
| 7  | コア | A（全科目）     | 朝鮮語インテンシブI             | 4  |         |   |     | 演習 |         |             | 71    | 03 |
| 8  | コア | A（全科目）     | 朝鮮語インテンシブII            | 4  |         |   |     | 演習 |         |             | 71    | 03 |
| 9  | コア | C 150G1072 | コミュニケーション・朝鮮語A         | 2  | 第1学期    | 月 | 3   | 演習 | 権 英秀    | 非常勤講師       | 71    | 03 |
| 10 | コア | C 150G1073 | コミュニケーション・朝鮮語B         | 2  | 第1学期    | 火 | 3   | 演習 | 権 英秀    | 非常勤講師       | 71    | 03 |
| 11 | コア | C 150G1569 | コミュニケーション・朝鮮語C         | 2  | 第2学期    | 木 | 2   | 演習 | 権 英秀    | 非常勤講師       | 71    | 03 |
| 12 | コア | C 150G1570 | コミュニケーション・朝鮮語D         | 2  | 第2学期    | 木 | 4   | 演習 | 権 英秀    | 非常勤講師       | 71    | 03 |
| 13 | コア | C 150G1074 | 朝鮮語セミナーA               | 2  | 第1学期    | 月 | 2   | 演習 | 権 英秀    | 非常勤講師       | 71    | 04 |
| 14 | コア | C 150G7024 | 朝鮮語オプショナルA             | 2  | 第1学期    | 火 | 2   | 演習 | 藤石 貴代   | 人社・教育系（人）   | 71    | 03 |
| 15 | コア | C 150G3934 | 韓国サマースクールI             | 2  | 集中講義    |   |     | 実習 | 藤石 貴代・他 | 人社・教育系（人）   | 71.75 | 03 |
| 16 | コア | C 150G3935 | 韓国サマースクールII            | 2  | 集中講義    |   |     | 実習 | 藤石 貴代・他 | 人社・教育系（人）   | 71.75 | 03 |
| 17 | コア | C 150G3936 | 韓国サマースクールIII           | 2  | 集中講義    |   |     | 実習 | 藤石 貴代・他 | 人社・教育系（人）   | 71.75 | 03 |
| 18 | コア | C※         | 海外研修                   |    |         |   |     | 実習 |         |             | 71    | 04 |
| 19 | コア | C 150G7518 | 歴史学P                   | 2  | 第2学期    | 月 | 2   | 講義 | 山内 民博   | 人社・教育系（人）   | 31    | 03 |
| 20 | コア | C 150H5189 | アジア史実習C                | 1  | 第2学期    | 金 | 3   | 実習 | 山内 民博   | 人社・教育系（人）   | 31    | 13 |
| 21 | コア | C 150H5183 | アジア史概説B                | 2  | 第2学期    | 木 | 3   | 講義 | 山内 民博   | 人社・教育系（人）   | 31    | 03 |
| 22 | コア | C 150G7526 | 領域融合・超域科目D             | 2  | 第2学期    | 水 | 3   | 講義 | 山内 民博・他 | 人社・教育系（人）   | 31    | 03 |
| 23 | コア | C 150H5190 | アジア史実習D                | 1  | 第2学期    | 木 | 2   | 実習 | 山内 民博   | 人社・教育系（人）   | 31    | 13 |
| 24 | コア | C 150H5324 | 歴史文化基礎演習B              | 2  | 第2学期    | 水 | 2   | 実習 | 山内 民博   | 人社・教育系（人）   | 31    | 13 |
| 25 | コア | C 150H5217 | アジア言語文化研究法B            | 2  | 第2学期    | 木 | 5   | 演習 | 藤石 貴代   | 人社・教育系（人）   | 30    | 13 |
| 26 | コア | C 150H5510 | 朝鮮言語文化論                | 2  | 第2学期    | 火 | 4   | 講義 | 藤石 貴代   | 人社・教育系（人）   | 29    | 04 |
| 27 | 関連 | B 150H5013 | 日本・アジア言語文化入門B          | 2  | 第2学期    | 月 | 4   | 講義 | 橋谷 英子・他 | 人社・教育系（人）   | 29.30 | 03 |
| 28 | 関連 | B 150H5009 | 歴史文化学入門B               | 2  | 第2学期    | 火 | 5   | 講義 | 高橋 秀樹・他 | 人社・教育系（院現社） | 29.31 | 03 |
| 29 | 関連 | B 150G3235 | グローバルコミュニケーション         | 2  | 第1学期    | 水 | 3   | 講義 | 池田 英喜・他 | 国際センター      | 75    | 03 |
| 30 | 関連 | B 150G3734 | グローバルコミュニケーション         | 2  | 第2学期    | 水 | 3   | 講義 | 池田 英喜・他 | 国際センター      | 75    | 03 |
| 31 | 関連 | B 150G3234 | 共生社会論                  | 2  | 第1学期    | 火 | 4   | 講義 | 足立 祐子   | 国際センター      | 75    | 03 |
| 32 | 関連 | B 150G4005 | 日本事情人文系B               | 2  | 第1学期    | 水 | 3   | 講義 | 足立 祐子・他 | 国際センター      | 99    | 03 |
| 33 | 関連 | B 150G4506 | 日本事情人文系B               | 2  | 第2学期    | 水 | 3   | 講義 | 足立 祐子・他 | 国際センター      | 99    | 03 |
| 34 | 関連 | B 150G7019 | 日本語教育I-A               | 2  | 第1学期    | 水 | 2   | 講義 | 池田 英喜   | 国際センター      | 30    | 03 |
| 35 | 関連 | B 150G7511 | 日本語教育I-B               | 2  | 第2学期    | 水 | 2   | 講義 | 足立 祐子   | 国際センター      | 30    | 03 |
| 36 | 関連 | B 150G7020 | 日本語教育II-A              | 2  | 第1学期    | 水 | 2   | 講義 | 足立 祐子   | 国際センター      | 30    | 04 |
| 37 | 関連 | B 150G7512 | 日本語教育II-B              | 2  | 第2学期    | 水 | 2   | 講義 | 池田 英喜   | 国際センター      | 30    | 04 |
| 38 | 関連 | B 150G3244 | 平和を考えるA                | 2  | 第1学期    | 水 | 3   | 講義 | 藤石 貴代・他 | 人社・教育系（人）   | 75    | 03 |
| 39 | 関連 | B 150L1607 | 政治社会学                  | 2  | 第1学期    | 月 | 2   | 講義 | 真水 康樹   | 人社・教育系（法）   | 35    | 03 |
| 40 | 関連 | B 150L1306 | 国際法概論                  | 2  | 第2学期    | 火 | 2   | 講義 | 渡辺 豊    | 人社・教育系（院実法） | 34    | 03 |
| 41 | 関連 | B 150L1307 | 国際人権法                  | 2  | 第2学期    | 月 | 2   | 講義 | 渡辺 豊    | 人社・教育系（院実法） | 34    | 04 |
| 42 | 関連 | B 150L1619 | 特殊講義（韓国政治の現在 2015）     | 2  | 集中講義    |   |     | 講義 | 教員未定    |             | 35    | 03 |